

笠岡市協働のまちづくり宣言

私たちは、今、これまで経験したことのない急激な人口の減少や少子・高齢化が進展する状況の中で暮らしています。今のままの社会のあり方では、さまざまな地域の課題や魅力あるまちづくりに向けて対応できなくなってきており、新たなステップに進んでいかなければならない時を迎えています。

こうした状況に正面から向き合うため、私たち市民がまちづくりの主体であることを強く自覚し、自ら考え、自らの責任のもとに自ら行動することが求められています。

そして、市民と行政と議会がともに考え、ともに汗を流しながら、地域における支えあいを強めていくことで、持続可能な地域を築いていくことができると考えます。

今、先人たちの努力による成果は、^{さんさん}燦々と輝く太陽の光のように私たち笠岡市民を等しく照らしています。私たちもまた、創意工夫によって困難な状況にも^{きぜん}毅然と立ち向かい、先人から引き継いだ光を、次の世代を照らす光に育てていかなければなりません。

市制施行60周年のこの日を契機として、輝かしい未来へ向けて、人と人、人と地域が結びあう地域社会を築いていくことを誓い、ここに市民力を結集して「協働によるまちづくり」を推進することを宣言します。

平成24年4月1日

まちづくり協議会一同

笠岡市議会議長 山本 俊明

笠岡市長 高木 直矢